

2020.5.25 現在

新型コロナウイルスに関するアンケート 2

訪問看護連絡会

1. 緊急事態宣言後事業所の利用者の利用状況に変化はありましたか。

- ・変更なくご利用されていますが、高齢者住宅等はリハビリを中止されています。
- ・5月に入り利用者様自粛による中で2割減。
- ・リハビリについては、家族様より濃厚接触者となることから1割減となった。
- ・呼吸器等機器使用者、持続点滴者等状態不安定な場合、家族等からガウンテクニック希望されている。
- ・10人、コロナが落ち着くまでサービス休止となっています。
- ・自粛されている利用者がいます。
- ・1人だけ中止されています。デイも休まれている方で、家族で対応可の方です。
- ・大きな変化は特にありません。
- ・利用者様数人から訪問中断を受けていますが、概ね大きな変化はありません。
- ・なし。
- ・特になし。
- ・3名の方が利用中止中です。訪問回数を減らすことを希望された方はありませんが、通所リハへ行けず当訪問看護ステーションの回数増日した方は1名あり。
- ・特にありません。複合施設なので、小規模多機能やデイサービスでは、通いの時間短縮や訪問中心のサービスへ移行しています。
- ・利用者や介護者に発熱者が出た際、訪問控えるなどの影響はあります。
- ・施設など集団生活をされている利用者に関し、相談の上、訪問回数を減らすなど実施。
- ・コロナがこわいから訪問休みたい人→ごく一部。
- ・変化なし。(時間の短縮、直行直帰など予防対策を提案したが、母体会社が聞き入れなかった)。
- ・7～8名のご利用者様が自粛されており、訪問キャンセルが出ています。
- ・リハビリ利用者が数名お休みになっている。

2. 事業所は通常営業されていますか。利用者に自粛のお願いをしていますか。

- ・基本的に直行直帰として、事務所出入りは必要時のみとしています。利用自粛をお願いすることは、ほぼほぼありません。利用者さんの意向を確認させていただき、ご本人とご家族の判断に委ねています。
- ・通常営業しています。一部感染リスク高緊急性の低い利用者は、2週間の経過観察をお願いしました。
- ・直行直帰としている。事務職は短時間勤務とした時期がある(通勤)。ステーション事務

所には通常、管理者と事務員2人。

- ・こちらからのお願いはしていません。通常営業しています。
- ・自粛可能な利用者には、声をかけさせて頂いて、利用者に決定してもらっています。
- ・通常営業です。在宅にとお願いしています。
- ・事業所は通常営業しています。利用者様へは、体調不良等あれば前もって連絡していただけよう声掛けしています。
- ・通常営業、活動しています。利用者様には不要不急の自粛をお願いしています。
- ・通常営業しています。利用者には自粛お願いします。
- ・通常営業している。スタッフが学校休校に伴い出勤できない場合は、訪問回数や時間の短縮をお願いしている。
- ・通常通りの営業。自粛のお願いはしていません。
- ・通常営業しています。外出自粛のお願いはしていますが、利用の自粛は特にしていません。
- ・通常業務中、微熱の際など体調に大きく変化なければ、こちら側も訪問を控えています。
- ・通常営業。直行直帰などの対策実施。利用者には自粛のお願いはしていません。
- ・利用者様、ご家族様へは、基本的な感染予防についての指導を実施。
- ・通常営業している。サ高住より、利用者には外出禁止（通院以外の）、他事業所の利用禁止（デイサービスや訪問リハビリなど）など説明された（4/13～）。
- ・通常通りです。利用者様へは、別紙資料を用いて説明させて頂きました。
- ・通常営業している。

3. 事業所の休業は考えておられますか。

- ・基本的には、世界中からの医療介護従事者への感謝にお応えする業務だと考えています。感染予防や医療介護従事者が媒介となる感染拡大の危険性があれば、保健所や行政等の指示に沿って休業します。
- ・在宅の支援で休業って可能なのですか。
- ・現在ありませんが、事業所の感染リスクが高くなれば休業もありえます。
- ・スタッフ、利用者には感染あった場合には、規定通り保健指導受け休業となる。感染がない場合は、予防を全うしながら業務遂行。
- ・考えていません。
- ・休業は考えていません。
- ・いません。
- ・休業は考えていません。
- ・現在の所考えておりません。しかし、有事の際は休業の可能性がります。
- ・なし。
- ・考えていない。

- ・スタッフに感染者が出れば、休業もやむを得ないです。
- ・特に考えていません。感染者や濃厚接触者が存在すれば考えています。
- ・今の所感染者は出ておらず考えていません。
- ・考えていません。
- ・現在利用者様のニーズがあるため考えていません。
- ・感染者や濃厚接触者が出れば考える。
- ・今の所、そういった事は考えておりません。
- ・考えていません。

4. 新型コロナウイルス感染症に伴う支援策（融資等）を何か申請されたり、申請しようと準備したりされていますか。

・公的金融機関（政策銀行等）によって、可能な範囲で融資を受けたいと考えております。現段階では融資等の申請はしていませんが、相談させていただいて、申請されれば融資可能ではないかをご返答いただいています。

- ・5月2割減収予想されるため、銀行からの融資を検討しています。
- ・税理士、労務士の方と検討中。
- ・今はありません。
- ・現在していません。
- ・いません。
- ・申請の予定はありません。
- ・現在は未申請です。
- ・なし。
- ・していない。
- ・申請なし。
- ・現在の所ありません。
- ・融資等は社長と検討しています。
- ・なし。
- ・していない。
- ・現時点では考えておりません。
- ・特に考えていません。

5. 職員やスタッフのストレスや不安に対する対策はありますか。

・新型コロナウイルス感染に対する不安は、みんな感じていると思われませんが、在宅生活を支える医療や介護の責任があり、フラストレーションは蓄積されていると思います。事業所では、一番不安であったり恐怖を感じている人にあわせて対応していくことにしていますが、感染予防物品などが十分ではなく、不安やストレスがあると思われま

- ・特にストレス軽減策などは講じていません。ストレス軽減に対する妙案があれば教えてください。
- ・電車通勤をやめ車通勤へ。テレワークの導入（報告、連絡、相談はSNSで）。事務所への入室管理と防護シールド、常時換気。アルコール消毒液、マスクの配布、ガウン、フェイスガードの確保を行い、スタッフのストレスや不安は軽減しています。さらなるテレワークの導入を考えています（TV会議、PCシステム導入等）。
- ・一日姿を見ない時等各スタッフに電話確認、ねぎらいをしているが、他は特にしていない。
- ・必要な物品は揃えるようにしています。
- ・ハイリスク利用者への訪問に対して不安を訴えるスタッフは多くいます。必要に応じて、防護服、ゴーグル、フェイスシールド使用。複数での対応を減らす。
- ・コミュニケーションを重視しています。現在コロナに対してのストレスを有するスタッフはいてないと感じています。
- ・特になし。
- ・社内独自の対策は講じています。
- ・1回/週のミーティングで各自の思いを吐露するよう話し合っています。
- ・日常の会話の中で対応しています。
- ・スタッフの自粛希望があれば可能な限り応じている。
- ・特別なストレスは感じていない。仕事に出る事でストレスがまぎらわせている（スタッフ談）。
- ・毎日の体調チェックとソーシャルディスタンスを守りながら、コミュニケーションをとるようにしています。
- ・訪問以外は自宅待機中。適宜電話等でストレス等の確認をしています。
- ・法人の対策と同様。
- ・基本的な感染予防対策と対コロナについての対策マニュアルと研修を実施。1人ずつの面談を実施。
- ・自分たちがいつ持ち込むかもしれないという不安や感染、濃厚接触者になりたくないという気持ちがあるため、なるべく訪問時以外の接触の機会を減らす様、サ高住に併設されているが独自の対策をとっている。
- ・別紙に載せた内容や適宜スタッフへのモニタリングを心掛け、精神面で負担は掛かっているか、もし負担が掛かっている場合は、その部分を少しでも取り除けるよう、個々のスタッフにあわせた対策を考えています。
- ・定期的に会議（密を避けて）で聞き取り。感染予防対策として、車通勤を許可していません。